



第二ぎんなん便り

熊本市手をつなぐ育成会
第二ぎんなん作業所
令和5年9月26日
第448号

社会の中で、やりがいをもって

第二ぎんなん作業所は、知的に障がいのある人たちが地域で暮らすことをめざし、昭和59年に立ち上げられた作業所です。現在は、障害者就労継続支援B型事業所として、作業等を通して、利用者の豊かで充実した生活づくりを支援しています。

利用者の皆さんは、自分に合った仕事を選んで、毎日一生懸命取り組まれています。



熊本市文書集配



農耕作業



空き缶つぶし



回収作業



木竹工



受託作業

作業所で職場体験

9月4日(月)から「介護等体験」として、熊本大学の理学部の3人の学生さんが5日間ずつ来られています。利用者さんたちの生活や作業の支援の仕方について、実際に作業に関わりながら学ばれています。

作業の合間や昼休みの時間でのふれあいもあり、利用者さんたちにも楽しみが増え、みんな張り切っておられます。



熊本市手をつなぐ育成会定期大会

8月27日(日)、市民会館シアーズホーム夢ホールで「令和5年度熊本市手をつなぐ育成会定期大会」が開催されました。



前半の式典の中で、第二ぎんなん作業所の奥山さんが表彰されました。長年の作業所での仕事ぶりやグループホームでの生活態度が模範的であるということなどが認められたものです。

中央情勢報告として障害福祉サービスの動向などについて説明がありました。午後のシンポジウムではある家族のファミリーストーリーを想定し、ライフステージごとの福祉などとのつながりを講師の先生方の話を交えながら参加者みんなで考えていきました。

また、会場の入り口には、熊本市手をつなぐ育成会の会員さんや関連の事業所のアート作品もいっぱい展示されていました。第二ぎんなん作業所の作品もたくさん展示されていました。



大会の様子はYouTubeでも配信しています。

「令和5年度熊本市手をつなぐ育成会定期大会 式典 シンポジウム」と入力すると見ることができます。下のQRコードでもつながります。

YouTube 配信

YouTubeのURL
<https://youtu.be/1hdZit0Vt5U>



※QRコード